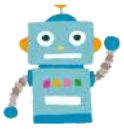


- 【P】政治
  - 
    ローカル線の再構築
    - 国交省「再構築協議会」制度の本格運用
    - 赤字路線の存廃議論と結論出し
    - バス転換による持続可能な交通網への転換
  - 運賃制度の柔軟化
    - バリアフリー料金制度の定着
    - 運賃改定の柔軟化議論
- 【E】経済
  - インバウンド需要の活用
    - 円安を背景とした訪日外国人の急増
    - 新幹線・特急利用率の高止まり
  - 
    非鉄道事業へのシフト
    - 駅ビル開発・不動産事業の強化
    - 金融ビジネス（JRE BANKなど）の展開
    - 鉄道利用に依存しない収益基盤の構築
- 【S】社会
  - 労働力不足と運行体制
    - 運転士・保線作業員の人手不足深刻化
    - 新幹線を含む主要路線でのワンマン運転拡大
    - 女性・シニア・外国人の採用強化
  - 働き方と利用者の変化
    - ハイブリッドワークの定着
    - 通勤定期券収入の回復鈍化



- 【T】技術
  - 
    自動運転の実用化
    - ドライバレス運転技術実証の最終段階
    - 運転士不足の解消
    - ヒューマンエラーによる事故防止
  - メンテナンスDX
    - CBM（状態基準保全）の導入
    - センサーによる線路・架線の常時監視